

I .成績評価

1.成績評価

成績評価は、シラバスに記載されている成績評価方法にしたがって行われます。合格した科目は、取り消したり、再度受講登録したりすることはできません。

2.成績

授業科目の成績は 100 点を満点とし、60 点未満を不合格とします。その評点は、次のとおり定めます。

S 90 点以上	合格
A 80 点以上 90 点未満	
B 70 点以上 80 点未満	
C 60 点以上 70 点未満	
F 60 点未満	不合格

II.単位授与及び認定

1.単位授与

授業科目を履修し、試験その他の大学が定める適切な方法により学修の成果を評価して所定の単位を与えます。

2.単位授与の時期単位授与は、原則として 9 月・3 月(各学期終了後)に行います。

単位授与されるには、単位授与時期に、学籍状態が「在学」または「留学」中である必要があります。
(「休学」中の場合は、単位授与されません)。

3.他大学の大学院研究科等で修得した単位の認定

- ① 教育上有益と認めた場合は、本学が適当と認めた他大学の大学院研究科の授業科目を履修することができます。修得した単位は、15 単位を超えない範囲で、研究科委員会の審議を経て本大学院において履修したものとみなすことがあります。
- ② 教育上有益と認めた場合は、本大学院に入学する前に大学院において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む)を、15 単位を超えない範囲で、研究科委員会の審議を経て本大学院において履修したものとみなすことがあります。
- ③ ①②による単位認定は、合わせて 20 単位を超えない範囲で行います。

Ⅲ.修了と学位

1. 修士課程あるいは博士課程前期については、2年以上在学し、研究科所定の単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格した者をもってその課程を修了したものとします。
但し、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、修士課程あるいは博士課程前期に1年以上在学すれば足りるものとします。
2. 博士課程後期については、3年以上在学し、研究科所定の単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格した者をもってその課程を修了したものとします。
但し、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、大学院に3年(修士課程あるいは博士課程前期に2年以上在学し当該課程を修了した者は当該在学期間の2年を含む)以上在学すれば足りるものとします。

研究科名	課程名	専攻名	要修了単位数
経済学研究科	修士課程	経済学専攻	32 単位
経営学研究科	修士課程	経営管理専攻	34 単位
人間文化研究科	修士課程	人間文化専攻	32 単位
バイオ環境研究科	博士課程前期	バイオ環境専攻	34 単位
	博士課程後期	バイオ環境専攻	24 単位
工学研究科	博士課程前期	機械電気システム工学専攻	34 単位
	博士課程後期	機械電気システム工学専攻	36 単位

2.学位

研究科名	課程名	専攻名	学位名
経済学研究科	修士課程	経済学専攻	修士(経済学)
経営学研究科	修士課程	経営管理専攻	修士(経営学)
人間文化研究科	修士課程	人間文化専攻	修士(文化研究) 修士(社会情報) 修士(心理学)
バイオ環境研究科	博士課程前期	バイオ環境専攻	修士(バイオ環境)
	博士課程後期	バイオ環境専攻	博士(バイオ環境)
工学研究科	博士課程前期	機械電気システム工学専攻	修士(工学)
	博士課程後期	機械電気システム工学専攻	博士(工学)